



やわ〜く〜く〜くれた友だち

町内小学生



「いっしょに、しごとをやろう」友だちがわたしに言ってくれたやさしいことばです。

二期期になってから、クラスでかかりぎめがありました。わたしはけんこうかんさつがかりになりたいと思いました。どんなしごとかという、先生がけんこうかんさつをしたら、ノートをほけん室にもって行くしごとです。このかかりは一人でしたが、わたしと友だちの二人が手を上げました。じゃんけんできめることになって、わたしはまけてしまいました。くやくして、とつてもざんねんでおちこんでいました。

すると、帰りの会合のときに友だちが、「二人でいっしょにしごとをやろう」と言ってくれました。

わたしは、「えっ、いいの」

と思いながら、すごくうれしくなりました。

先生に聞いたら、

「二人でやっていいよ」と言ってくれたから、

「やった」と思いました。

まい日、友だちといっしょにほけん室にノートをもつていっています。うれしい気もちになって、学校へ行くのがとても楽しみになりました。お友だちにやさしくしてもらったことが、とてもうれしかったです。二人で力をあわせて、楽しくしごとをするのもうれしいです。こんどは、わたしもお友だちにやさしくしたいです。

※一部原文を修正しています。



人権講演会のお知らせ

テーマ はぐくもう！思いやりの心は『ご近所の底力』



▲堀尾正明さん

人は誰でも幸せになりたい、人を愛し愛されたいと思うものです。その幸せを願う気持ちをお互いに思いやることで、人権が尊重されるのではないのでしょうか。堀尾正明さん(元NHKアナウンサー、現フリーキャスター)を講師に迎え、講演していただきます。人権について一緒に考えてみませんか。

日時 2月23日(金)
午後6時30分～(午後6時開場)
場所 そびあしんぐう 大ホール
※小さな子ども連れの方は多目的ホールも利用できます。
入場料 無料 ※手話通訳があります。
主催
○町企業内人権・同和問題研修推進会議
○町人権・同和教育推進協議会行政人権・同和教育部会
問い合わせ先 役場産業振興課
☎ 962-0238